研究会のご案内

公益財団法人政治経済研究所 現代経済研究室

猛威を振るう COVID-19 パンデミックは、収束までにはなお遠いとはいえ、 新常態を探る局面に入りましたが、皆様いかがお過ごしでしようか。研究会の お知らせです。次回研究会は聽濤弘さんに「中国問題と社会主義」と題するご 報告をいただきます。

米中覇権問題、なかでも中国問題は 21 世紀の世界の動向を左右する重要問題となっています。加えて世界を襲うコロナ・パンデミックは資本主義の在り方を鋭く問うものでもあります。当研究室は 2 月、奥村皓一さんの「中国の世界戦略の基本理念」と題する研究会を開いたところですが、このたび長く社会主義論を研究されてきた聽濤さんにご報告をいただくことになりました。

いったい中国は社会主義なのか資本主義なのか。中国は国際的、国内的にどこに向かうのか。日本のように高度に発達した資本主義国にとって、資本主義を克服した後に来る未来社会を構想するうえで、中国問題はいかなる示唆を与えているのか、いないのか。市場と計画、所有と支配の関係など、解明すべき問題は多岐にわたり、社会主義について考える良い機会でもあります。

中国をどう見るかについてはさまざまな議論があります。 聽濤さんはこの 6 月、数人の中国問題研究者と共同で、「中国は社会主義か」(かもがわ出版)を出版されました。 聽濤さんはさまざまな議論のコーディネーターの役割を果たしましたが、執筆者の一人でもありました。

皆さんのご参加をお待ちしています。なお、場所はコロナ感染防止のために換気の良い広い会議室として、国会の会議室を確保しましたので、お間違えの無いようお願いします。 開会は2:00からですが、入館証をお渡ししますので、開会15分前までに、衆議院第一議員会館1階ロビーにお集まりください。

記

- 一、日時 7月22日(水)午後2:00~5:00
- 一、報告者 聽濤弘さん(元参議院議員)
- 一、テーマ 「中国問題と社会主義」
- 一、場所 衆議院 第一議員会館 第5会議室

2020年6月22日